

第3章 基本理念

県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる 熊本の未来を共に創る

～世界に開かれた熊本、世界へ羽ばたく熊本～

世界では近年、新たな感染症の拡大、各地域における紛争、エネルギー危機、デジタル技術の発展など、将来への見通しが不透明な状況が続いています。特に、産業や社会生活のあらゆる分野で不可欠な半導体については、国際的な対立を背景とした獲得競争が繰り広げられており、日本においても産業成長と国民生活安定の観点から、国は半導体産業の振興を強力に推進しています。

こうした中で、国の経済安全保障政策の中核となる世界的な半導体関連企業が本県に進出しました。本県には、半導体関連産業の更なる集積が見込まれ、これまで以上に日本の産業振興の一端を担う重要な役割が期待されていると言えます。

これらを背景として今後、「世界から熊本へ」、そして「熊本から世界へ」に向けた人・モノ・ビジネスの往来や交流が、急速に拡大していくものと考えられます。

県としては、産業振興と熊本の宝である自然環境の調和を図りながら、県内産業全体への波及、交流人口の拡大など、経済と県民生活への様々な効果の最大化を図り、将来に向けた地域活力の創生を推進します。

これまで、熊本県では、世界に誇る農林畜水産業、バランスの取れた産業、豊かな自然環境、そして、災害の経験を通して培われた防災力などの強みを活かして発展してきました。

世界的な半導体関連企業の進出を契機として、国際的な交流が加速する中で、アジアに近い地理的優位性等も最大限に活かしながら、これらの強みを更にステップアップさせ、世界に挑戦する県、「くまもと新時代」を目指します。

この「くまもと新時代」の実現には、地域への愛着とグローバルな視野、チャレンジ精神を持ちながら、社会に貢献できる人材“くまもとびと”の存在が不可欠です。

今後も少子化、人口減少が大きな課題となる中で、熊本において安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる環境を整え、何よりも、今を生き、熊本の未来を担う子どもや若者、その養育を担う子育て当事者の身体的・精神的・社会的な幸せを第一に考えながら、世界に羽ばたく志ある人材の育成・教育を積極的に推進することが重要です。さらに災害や病気、障がいなど様々な立場にある方々にも寄り添いながら、全ての人が自分らしく輝くことのできる社

会を実現する必要もあります。

熊本で育った「人材」が個性と力を発揮できる、世界に開かれた「活躍の場」を創出することにより、熊本の地域としての魅力を向上させ、その魅力に吸い寄せられるように、更なる「人材」の流入につながる熊本を目指します。

これら将来像の実現には、県庁だけでなく県民、市町村、企業、教育機関など幅広い力の結集が必要です。県民の皆様と共に、対話と挑戦を続けながら、「県民が主人公の県政」を推進し、県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来を皆様と共に創っていきます。



世界に広がる



人を育てる



共に創る